

「パワーエッグ」

水産卸売りの海老仙（浜松市西区、加茂仙一郎社長）は9日、ウナギのエキスを食べた鶏が産んだ卵を「浜松の卵鰻（うなぎ）パワーエッグ」として売り出す。美肌効果があり、若々しさを維持するコエンザイムQ10やアミノ酸などの成分が多く含まれているのが特長。消費

鶏も「元気」

者に売り込むことで、ウナギや養鶏など地域を支える主産業の活性化も担う。

同社が野田養鶏（同区）と連携。ウナギを加工する際に発生するエキスと脂を取り出し、鶏の飼料に配合して一定期間与えた。財団法人日本食品分析センター（東京）で調べた結果、人間に

ウナギエキスで

浜松・海老仙が発売 地域産業活性化担う

とって有用な成分が確認された。ウナギ由来のドコサヘキサエン酸（DHA）なども含まれているという。

鶏を元気にしたいとの考えから、ウナギのエキスを与えたのがきっかけ。財団法人しずおか産業創造機構が県などと手掛け、中小企業と農林漁業者の新商品開発を支援する「2010年度しずおか農商工連携基金事業」にも地域活性化商品として認定された。

既に同市内のスーパーで試験販売を行っている。加茂社長は「この商品で少しでも地域が元気になればと思う」と話している。

10個入りで298円。県西部のスーパー、海老仙本店などで扱う。